

きっかけは タイ vol.14

タイから繋がるライフストーリー



キーボードやブックカバーなど齋藤さん愛用のパヤオクラフト

— 80年代にタイ語留学なさった経緯をお聞かせください。
東南アジア青年の船組に参加して、タイ人の知り合いができたこともあって、1984年に語学留学したのですが、それ以前に東南アジアに関心を持つきっかけになった出来事がありました。
YMCAのワークキャンプで訪ねたフィリピンの農村でのことです。植林活動をした翌朝、植えた木が全部引っこ抜かれていたのです。日本に憎しみを持つ、村人らの仕業でした。この村では、太平洋戦争のときに親や親族の誰かが日本軍に殺されたり、ひどい目にあったりしていました。私は大きな衝撃を受けました。戦争なんてはるか昔の話で自分との関係など微塵も考えたことがなかったですから。取りなしてくれたのは、私たち参加者のために料理を作った

齋藤百合子さん ◆大東文化大学 国際関係学部 特任教授

人身売買の

被害女性が語る

言葉に、ひたすら

耳を傾けた日々。

くれたフィリピン人のこの村に住むおばさん。彼女だって日本軍に優しさや懐の広さにまた気持ちが揺さぶられて、東南アジアのことについて知りたい、二度と戦争が起きないような社会にしたいという気持ちが湧き上がりました。10代後半のことです。

日本で人身売買!?

— 留学後は?

約1年間滞在了した後、東京で仕事をしていたのですが、日本キリスト教婦人矯風会の女性の家HELP※2の方から「女性シェルターにタイ女性が増えているから、話し相手になってくれないか?」と軽い感じで声がかかりました。行ってみるとタイ女性たちの話す言葉はスラングが多かったけれど何とか理解できましたが、理解できな



上: LOLに学生を引率時、撮影協力した日本のテレビ番組をLOL側が見ていないというので、視聴しながら番組制作過程で変質していった箇所を代表してレクチャーしてもらいメディアリテラシーの学習に(2017年) 右:タイ在住時代、ターク県メソットで取材(1995年頃)



Yuriko Saito

大東文化大学 国際関係学部 特任教授。専門は開発学、国際協力、人身取引を研究。横浜YMCA国際事業委員長。東京生まれ。1984年にタイに語学留学。帰国後、女性の家HELPで人身売買被害者のタイ女性を支援。1990~1999年タイ在住。会社勤務の傍ら、タイ女性支援のNGO、FOWIAで支援活動を行う。国際NGOや国際機関の調査で、日本やタイで被害者聞き取りを実施。帰国後、恵泉女学園大学、明治学院大学で働き、2020年から現職。

かったのが身の上話の内容でした。マレーシア経由で成田に着いて(偽造旅券を持たされていた)、迎えに来たプロローカーに茨城のスナックに連れて行かれて、借金が350万円で、返済のために売春を強要された。客からもらうチップを隠して貯めて(店側に見つかると思収)、タクシーに乗って逃げて東京のタイ大使館に助けを求めた。と。何それ、どういうこと? 人身売買ってこれのこと!? 日本人には見えない、特に女性には見えてこない現実がそこにある。そんなことから女性の家HELPでボランティアをすることになりました。

— いくつかのことですか?

1988年頃です。しばらくHELPでボランティアをしていたのですが、絶えず持ち上がる問題に対処しているだけでは、何も解決にならない。そんな折に知り合

いのタイ人弁護士が外国で就労を望む女性たちが騙されないよう支援するFOWIAというNGOを立ち上げたことから90年にタイに。
バンコクの会社で働きながら週末はFOWIAという日々で、日本から届くタイ女性からの手紙を日本語に翻訳して日本のNGOに繋いだり、必要とされることをボランティアとして担っていました。
会社を辞めてからは、国際人権NGOヒューマン・ライツ・ウォッチの依頼で、日本のタイ女性人身売買を調査したり、国際機関の仕事で日本からタイに帰国した被害女性たちのインタビューを行いました。

被害女性の言葉に耳を傾ける

— 調査から見えたことは?
被害女性はタイに帰国すると、



上：パヤオセンターのアレンジで、チェンライ県のアカ族の村でホームステイプログラム。アカ族の衣装を着せてもらった（2018年）
下：サムットプラカーン県のNGOでミャンマーやカンボジア出身の子どもたちと交流（2019年）左：大東文化大学構内で

Q あなたにとってタイとは？

私を育ててくれたところ



※1 内閣府の行う青少年の国際交流事業の一つ。東南アジア諸国の港に寄港し、視察やホームステイ、親善交流が行われる。※2 1886年設立の女性団体、運営施設に女性向けドメスティックバイオレンスシェルターの女性の家HELPと矯風会ステップハウス。※3 パヤオクラフト〜子どもが未来をつくる〜
<https://youtu.be/0o21atyKWQU> バンコクや横浜YMCAで販売（不定期）。問い合わせ：t102731@st.daito.ac.jp（齋藤百合子）。※4 アジア学者、人類学者。1926～1994年。著書に『パナナと日本人』『アジアの歩き方』『ナマコの眼』等多数。

日本にいたことを封印して生きています。人身売買の被害者であり、生きるためにやむを得なかったとしても、売春は「悪い女」のすることという社会的価値観があるから口を噤むのです。たとえ稼いで帰国しても、親に家を建てて大盤振る舞いするうちは村で「いい娘」と評価されますが、その時期が過ぎれば蔑まれる。また加害者と被害者が同じ村に住んでいて、加害者が村の有力者であることも多い。加害者を告発したために嫌がらせを受けた事例もあります。

人身売買の被害者で稼げずに帰国した人は「失敗」「惨め」という気持ちを抱えているので、日本人の私が実態を少しは知っているのと分かるかと話してくれました。そうして女性が語り出したら、ひたすらその女性が言いたいことに耳を傾けました。そこには事実も嘘も混在していたかもしれませんが、でも、封印していた自身のことを話すうちに、何が起きたのか、なぜそうなったのか、何が問題だったのか、整理できるように感じます。自ら話すことは重要なキープイント。そう実感しました。

日本での出来事を封印すると言いましたが、被害当事者どうしであれば事情は別。本当に分かり合えるのは同じ経験をしてきた女性たちです。人身売買被害者が設立したLive Our Lives (LOL) は、女性たちが自らがエンパワーする組織づくりをしているタイのNGOで、創設者とは10年来の友人です。私は日本に帰国してから大学の教員をしていますので、学生を引率して、LOLの話聞かせ

ていただく機会を設けています。

同じものを食べ、同じ言葉を話す

——大学では学生のフィールドワークに注力しているそうですね。

タイ、ミャンマー、カンボジアで行なってきました。タイの受け入れ先は何箇所もあり、タイ北部のパヤオ県ドークカムタイ郡のパンコクYMCA。パヤオセンターもその一つです。この郡はかつて児童買春の被害者になる子どもが多いことで知られていた地域でした。パヤオセンターは貧困家庭やリスクの高い子どもたちの生活の場で、子どもたちはそこから地元小学校に通っています。子どもたちは様々な活動に積極的に取り組んでいて、学校でも一目置かれる存在だそうです。山岳民族の子どもたちも多く、彼ら独自の文化である刺繍をポーチなどにして活動費の一部に当てています。^{※3} タンタワン奨学金という支援制度もあります。

私は人身売買というタイのネガティブな側面を研究していますけれど、学生にはまず、タイの文化の豊かさ、人の明るさ、地方ごとの魅力などポジティブな面を伝えるようにしています。その上でこんな問題もあるということを伝えて、共に考えたいのです。

私が10代のときに知己を得た鶴見良行さん^{※4}は、タイを知りたいと言う私の手をとって「タイの人たちと同じものを食べて、同じ言葉を話して、タイの人としっかり向き合い、タイとつきあいなさい」とおっしゃった。その言葉が今も心にあります。

——ありがとうございます。



特集

JICAが支援する タイの コミュニティ起業家振興の 取り組み

D-Hope

コミュニティ起業家振興
プロジェクト (D-HOPE)
JICA (国際協力機構) 専門家
尾崎 嘉洋

Decentralized Hands - The Program Exhibition

「我々は、貧困を終わらせることに成功する最初の世代になり得る。同様に、地球を救う機会を持つ最後の世代にもなるかも知れない。」

この言葉は、あなたの心にどんなメッセージをもたらすでしょうか？ これは2015年の国連総会サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」の中の一文です。「2030アジェンダ」では、「誰一人取り残さない」
No One will be left behind. という理想を掲げ、2030年までに貧困を撲滅し、持続可能な社会を実現し、世界の未来を変えるために、SDGs (Sustainable Development Goals) と呼ばれる17の目標が設定されています。

2030年は現在の子どもたちが主役となる時代です。その2030年に向けた世界の約束として、あらゆる人が協力し、日本はもちろん、皆さんが暮らすタイや世界各地で様々な政府機関、民間団体等によるチャレンジが行われています。この特集を読んでくださっているご家族のお父さんやお母さんが働く職場でも、SDGsの達成を目指す身近な取り組みが行われているかもしれません。



D-HOPEクラビー
Facebookページ



D-HOPEクラビー・
ムービー

クラビー県トンリボン
村のD-HOPEプロジェクト
「The Islander secret
recipes」のポスター

YOSHIHIRO OZAKI



2000年國學院大學経済学部卒。卒業後、南タイ・ソンクラークの小さな村に約3年間住み込み、村落開発活動に取り組む。その後、国内外にて都市農村交流による地域活性化等を経て、2017年11月より再びタイへ戻り、本プロジェクト長期専門家(コミュニティ起業家育成/業務調整)。村歩きが大好きで、これまでタイ64県の村々を巡る。

国際協力機構(JICA)では、こうしたSDGsに関する世界の取り組みを日本の国際協力や各国の子どもたちの紹介も交えて学べるSDGs 冊子教材『共につくる 私たちの未来』を作成し紹介をしています。皆さん、ぜひQRコードをスキャンして、ご家族で世界の取り組みをご覧になってください。

今日はタイに住んでいらつしやる皆さんに、このSDGsを達成するための一つのチャレンジとして、2017年よりJICAがタイ内務省コミュニティ開発局(CDD)と協力して行う「コミュニティ起業家振興プロジェクト(通称、D-HOPEプロジェクト)」の取り組みや各地で頑張っているコミュニティ起業家を紹介していきたいと思えます。



SDGsとは、ゴール1から
ゴール9 (PDF/18.8MB)



ゴール10からゴール17.
参考情報 (PDF/18.9MB)



SDGs冊子教材『共につくる
私たちの未来』



タイ・チェンマイの田舎ルアン村 ウワンさんのおうち訪問！
バーチャルホームステイ体験

北部 チェンマイ県
ルアン村

D-Hope

チェンマイ県ルアン村では農村ホームステイをしながら、オーナーのウワンさんによる生活文化体験（郷土料理づくり、オーガニックファーム体験等）を行うことができます。8月からはオンラインによるバーチャルホームステイも開始しました。

ウワンさんによる
バーチャルホーム
ステイ体験



象使いの人たちの生活文化体験。
体験料（例）：3000バーツ/人（1泊2日3食付き）

東北部 スリン県
ノンブア村

D-Hope

スリン県には象と共に暮らす「象村」が数多くあり、エレファント・スタディ・センターの近くのノンブア村では、象使いの人たちの生活文化体験を行うことができます。ノンブア村は世界で唯一象のお墓がある村で、CDDが推進するOTOP Nawatwhiti（コミュニティ体験観光）でタイBEST50に選出されています。ホームステイ体験も可能です。



スリン県観光推進協会
Facebookページ（タイ
語・英語・日本語）



ノンブア村のコミュニ
ティ起業家トウイさん
Facebookページ（タイ
語・英語）

タイの一村一品運動 OTOPとは

さて、皆さんはOTOP製品をご存じでしょうか？タイでは、80年代後半からバンコクを中心に急速に経済成長を遂げる一方で、都市部と農山漁村部の収入格差がどんどん広がっていきましました。そうした問題を解決するため、タイ政府は地方開発、地域コミュニティの自立、伝統の知恵の維持を目的として、日本の大分県から始まったそれぞれの地域で世界に通じる特産品を生み出し、世界市場に売り出していくことにより地域の活性化を目指す「一村一品運動」をモデルにしたOTOPプロジェクト（One Tambon One Product = 「1区1品」）を2001年より開始しました。年3回ほどバンコク郊外のIMPACTアリーナで行われる巨大なOTOPイベント（約2700店舗が出展）やOTOPのステッカーが張られた製品をチャトチャックウィークエンドマーケットやデパート内のフェア等で見かけたことがある方もいるかもしれません。

OTOPでは、主に五つの商品カテゴリー【①食品 ②飲料



中部 サムットプラカーン県
バーンカイー村



バーンカイー村では、草木染め、Puang Ma-Hod(タイ紙飾り)づくり、インディゴ染め素材を使った首飾りづくりといった体験プログラムに参加が可能です。



体験料(例)：自然染め
95パーツ/1人、紙飾り
づくり 130パーツ/1人、
首飾りづくり 199パー
ツ/1人

バーンカイー村での
体験カタログ(eBook)



南部 ラノーン県
ハットソムペーン村



ハットソムペーン村は、鉱業で栄えたコミュニティで、カオリンと呼ばれる鉱物資源を含んだ川のミネラル資源を活用した陶器づくり、自然石鹸づくりなどの体験プログラムへの参加が可能です。Thailand Rural Tourism Award 2020 の受賞コミュニティの一つです。



体験料(例)：陶器づくり
500パーツ/1人 自然石鹸
づくり 250パーツ/1人



Thailand Rural
Tourism Award 2020
ウェブサイト



ハットソムペーン村
のFacebookページ

③布織物 ④雑
貨や工芸品 ⑤
ハープ製品
があり、CD
Dによる審査
を経て、OT
OP認定製品
となります。
こうした地域
コミュニティ
で作られたO
TOP製品を
購入すること
で、その売り
上げはOTO
P生産者やコミュニティ起業家
グループ等の直接的な収入向上
につながり、地域に根差した経
済の活性化に貢献することがで
きます。

この20年でタイ国内でのOT
OPの認知は高まり、地方の経
済活性化に大きな貢献をしてき
ました。その一方で、中央政府主
導型でモノづくり色が強いOT
OPプロジェクトでは、生産
基盤の弱い生産者や地域コミュ
ニティ全体の巻き込みが弱く、
一村一品運動の理念の一つで
ある地域コミュニティの自主
自立・創意工夫の実現にはな
かなか至ってきませんでした。



OTOP TODAY/CDD公認
OTOP製品オンライン
販売サイト(タイ語のみ)

76県に広がる D-HOPEアプローチ

こうした現状を踏まえ、タイ政府の要望により開始されたのが、今回のD-HOPEプロジェクトです。私たちのプロジェクトでは、OTPの取り組みを補完しながら、日本の地域振興事例を基に構築された『D-HOPEアプローチ（地域コミュニティにおける地域資源を活用した体験型プログラム形成やプロモーション活動支援等を行う手法）』を2017年から9県で導入開始し、コミュニティ起業家の育成と地域に根差した経済の活性化に取り組んできました。現在はタイ政府のコミュニティ体験観光を推進する政策「OTOP Nawatwhiti」の一環として、バンコク都以外の全76県でD-HOPEアプローチが導入され、各県で地元の生活文化に根差した個性あふれる体験型の観光コンテンツが生まれ、それら体験型プログラムを提供する約7000名のコミュニティ起業家を輩出しています。

タイの農山漁村部では、コロナ禍で観光ツーリズム産業等が大打撃を受ける中、コミュニティ起業家たちがコミュニティの魅力発信するべく、いままち各地で頑張っています。ぜひチャンスがあれば体験プログラムへの参加を通じて、タイの田舎の暮らしや文化といった魅力を存分に体感してもらい、多様な地域コミュニティを次世代へ継承していくため、彼らの取り組みを応援していただけたらと思います。ほんの一握りですが、今日はコミュニティ起業家が活躍する各地の地域コミュニティを紹介していきます（p20〜21をご覧ください）。

こうした体験プログラムへ参加した観光客からは「コミュニティ独自のOTOP製品を購入するだけでなく、地元の素材を使った草木染めなどの体験ができ、地元の文化を学べるのは嬉しい。体験後、自ら作った製品への愛着がさらに湧いてくる」といった感想も聞かれます。日本においても、ウイズコロナ社会の新たな観光モデルとし

て、遠出はせず小規模なエリア内で限定的な旅行を楽しむ「マイクロツーリズム」が注目され、地域の経済、環境、地域コミュニティへの影響に配慮したサステイナブル・ツーリズム（持続可能な観光）に対するニーズが急速に拡大しています。タイでは、D-HOPEアプローチ活用によるコミュニティ体験観光を日系旅行会社等と連携しながら発信する動きも始まっています。こうした取り組みは、国際的な潮流となっているサステイナブル・ツーリズムを推進し、多様な農山漁村コミュニティを次世代へ継承していくため、コミュニティを土台とした同ツーリズムの日本とタイの連携をさらに強化していくでしょう。

私たちの今できることが「世界」につながる

さて、最初の「2030アジェンダ」のメッセージに戻しましょう。2030年の達成を目指すSDGsの目標は、コロナ禍において、その土台が崩れ



各地の様々なD-HOPE体験プログラム

かけています。しかし、「希望を生み出す力」は、いつの時代でも一人一人の心の中に確かにあります。タイに暮らす私たちが持続可能な社会を実現させるためにできることのひとつの手段として、今回の特集を通じて、タイ各地のコミュニティ起業家によるOTOP製品や体験プログラムに関心を持っていたら幸いです。

将来の世代のために、私達は貧困を終わらせることに成功する最初の世代となるべく、ぜひ手を取り合って、共に歩んでいきましょう。

活動報告

同好会、サークル、その他
日本人会の活動を写真で紹介

【婦人部】医療講習会

女性のライフステージに合わせた
様々な症状との付き合い方

日時：5月25日(火) 参加者：72名
講師：バムルンロード病院 田中昌代先生



日本との行き来が思うようにできない中、身体の不調や心の不安等の細やかな点を日本語で相談することのできる先生がいらっしゃるのですが、非常に心強く感じられる講習会でした。

【バムルンロード病院共催セミナー】

タイで、いつ打てる？ コロナワクチン最新情報

日時：6月17日(木) 参加者：783名

講師：バムルンロード病院 百武加恵先生

ゲストスピーカー：在タイ日本国大使館 大場雄一公使



百武先生からはブランドごとのワクチンの特色や、副反応などを医学的見地から詳しくお話しいただき、また大場公使からは、日タイ両政府のワクチンに対する政策についてお話しいただきました。

【婦人部】

ウェルカムオンライン交流会

日時：6月22日(火) 参加者：63名



例年は来タイ1年未満の方を対象に会館にて開催していますが、今年はオンラインでBLEZ薬局・タイSECOMよりお話を伺う会となりました。

2021.07.08.THURSDAY
10:00-11:00



タイの異文化と 国民性の理解

タイを知りたい！
新任駐在員向けオンラインセミナー

【講演者】山下 雅史氏
日タイ・ロングステイルビジネス・ネットワーク代表
参加無料
お申込みはこちらから

新任駐在員の方・その帯同家族へ向けて、タイの文化や国民性についての基本的な部分についてお話いただきました。

【日本政府支援イベント】
コロナ禍における初めてのタイ駐在講座第1回
タイの異文化と国民性の理解
日時：7月8日(木) 参加者：126名
講師：日タイ・ロングステイル &
ビジネスネットワーク代表 山下雅史氏



【TCKWorkshop共催ウェビナー】
**国際バカロレア (IBDP) の前に
準備しておくべきこと**

日時：5月15日(土)

SATスコアを100点アップする方法

日時：6月19日(土)

**夏休みを活かして英検合格！
2級対策のコツ**

日時：7月17日(土)

新企画として日本人講師
によるタイ語基礎会話コ
ースを開講しました。

【日本人会】
タイ語基礎クラス

講座委託：Westell language School

日時：7月15日(木)～7月19日(月)

(各コース全4回)

初めての
タイ語学習
デビューに

タイ国日本人会で
タイ語を
勉強しませんか？

日本人講師によるタイ生活で
役立つ基礎会話レッスン！

講座委託 Westell Language School

受講料 (1コース 4回)

テキスト代は無料です！
日本人会会員 1,000バーツ
ノンメンバー 1,800バーツ



【JTCA共催】
スマホアプリセミナー
日時：7月23日(金) 参加者：57名
講師：JTCA Co.,Ltd. Managing Director
ワットカナッド・ウィラポーン氏

タイ生活で役立つアプリの紹介や、タイ語の
フレーズを教えてくださいました。



主催：在タイ日本国大使館
運営協力：タイ国日本人会

在タイ日本国大使館
主催説明会
ZOOMオンライン配信

**在留邦人の皆様への
ワクチン接種について**
～一日も早い接種を目指した取り組みについて～

登壇者 **梨田 和也** 在タイ日本国大使
大場 雄一 在タイ日本国大使館公使

日時 **7月27日 火曜日**
14:00～15:30

詳細・お申込みはこちらから
ご確認ください

【在タイ日本国大使館主催ウェビナー】
**在留邦人の皆様への
ワクチン接種について**
～一日も早い接種を目指した取り組みについて～
運営協力：タイ国日本人会
日時：7月27日(火) 参加者：2098名

【運動部】ヨガ同好会
Zoomエステ
日時：7月29日(木)
参加者：17名
講師：エステティシャン
小野由紀子氏

前半に皮膚のメカニズムなどについて分かりやすく説明していただいた後、後半は実際にご自身で指を動かしたりしながらセルフマッサージの仕方を学びました。

在タイ邦人のための特別講演！

国立感染症研究所センター長による 新型コロナウイルス感染症についての解説

**日本での
ワクチン接種の現状**
日本で接種できるワクチンの解説と国産ワクチン開発状況

講師 **長谷川 秀樹 氏**
国立感染症研究所
インフルエンザ学疫学
ウイルス学センター センター長

日時 **7月31日 (土)**
タイ時間10:00よりZoom配信予定 (60～90分程度)

参加費 **参加無料 定員 200名**

イベント詳細・お申込みはQRコードよりご確認ください



【日本政府支援イベント】
在タイ邦人向け特別公演！
日本でのワクチン接種の現状
～日本で接種できるワクチンの
解説と国産ワクチン開発状況～
日時：7月31日(土) 参加者：223名

日本で使用されるファイザー、モデルナ、アストラゼネカの各ワクチンの仕組みから接種後の効果・副反応まで、多くの研究結果に基づく専門的な内容を、図やグラフを使いながら分かりやすくお話しいただき、ワクチン接種に関して決断する上での大きな助けになりました。



Q：感染状況が落ち着くまで、予防接種（4～6歳のDTaPやMMR予防接種等）や歯の定期検診のための来院は控えた方が良いのでしょうか？

事前アンケートを基に、コロナ下での子育てのお悩みや、子どもの新型コロナウイルス感染について詳しく解説いただきました。

【日本政府支援イベント】
サミティバート病院・南先生に聴く
コロナ下での子育て
日時：8月3日(火) 参加者：194名
講師：サミティバート病院 南 宏尚先生

サミティバート病院・南先生に聴く
コロナ下での子育て
8月3日(火) 14:00～
Zoomオンライン開催

参加無料

「在宅学習が続いて、こんなことに困っています」
「子どもの差し方にヒントがほしい・・・」
経験から得た、新しい知識・視点をもち、
サミティバート病院、南先生がよりよい子育て
環境づくりに取り組むお話を伺いましょう。

タイ国日本人会
タイ国日本人社団
タイ国日本人会
タイ国日本人社団

コロナ禍に負けない人と繋がるコミュニケーションセミナー

子どもの自立と親の自立

それを可能にするコミュニケーションについて



8月10日 火曜日 14:00

参加無料

講師：浅野衣子氏

詳細・お申込みはこちら

【日本政府支援イベント】
 コロナ禍に負けない！人と繋がるコミュニケーションセミナー
子どもの自立と親の自立
 それを可能にするコミュニケーションについて
 日時：8月10日(火) 参加者：62名
 講師：株式会社キャリア開発サポーターズ代表取締役
 浅野衣子氏



日々のコミュニケーションの中で、子どもが自立するように関わっていくことや、子どもが将来のことを考えていくための関わり、コミュニケーションのポイントをお話しいたできました。

【会報部】
 会報誌クルンテープ人気連載著者が語るオンラインセミナー
タイ菓子のはなし
バナナのお菓子とタイの知恵
 日時：8月11日(水) 参加者：51名
 講師：ムシカシントン小河修子氏

バナナのお菓子をテーマに、タイ菓子の紹介やタイ人とバナナとのつながりなどをご紹介します。

タイ菓子のはなし
バナナのお菓子とタイの知恵

Speaker / ムシカシントン小河修子

8/11 (WED) 10:00

活動報告の詳細は
日本人会のWebサイトで
ご覧ください

5月 タイ国日本人会 イベントカレンダー

6月 タイ国日本人会 イベントカレンダー

7月 タイ国日本人会 イベントカレンダー

タイ国日本人会 オンラインイベントカレンダー

日本人会公式

タイ国日本人会公式 Youtubeチャンネルにて過去のセミナー動画を続々配信中！
 チャンネル登録をお願いします！
https://www.youtube.com/channel/UCc_dHUTKXhQ-HLQZKjuvE0g

※日本政府支援イベントは、日本政府からの助成金によってタイ国日本人会が開催したイベントです。

タイの孟蘭盆会ワンサートタイの「おこし」はバナナと

グラヤーサート

グラヤーサートは見た目も味わいも日本の「おこし」によく似ているお菓子です。おもな材料はカオマオ、カオトック、落花生、ゴマ。カオマオは熟しきらないうちに収穫した米のことで、グラヤーサートには煎ったもち米のカオマオが使われます。カオトックはポン菓子で、粳米のまま煎ることによって粳の内圧を高めて弾けさせるポップライス。これ

ら材料に砂糖やヤシ砂糖の糖蜜を加えて形づくったグラヤーサートは、香ばしさとおこし特有の食感が身上で、ココナツツミルクが入っているため、日本のおこしよりもコクがあります。

日本のおこしの歴史は古く、元々は遣唐使が伝えた唐菓子の一つ「粧粧」といわれており、江戸時代以降はもち米などの穀物を蒸して乾

燥、それを細かく刻んで煎つたものを水飴や砂糖で固める製法になり、今に至っています。グラヤーサートの

材料の未熟米カオマオは日本では馴染みのない食物ですが、平安時代中期の辞書『和名類聚抄』には「甘い米」として記述されて

いるとのこと。古のおこし「粧粧」にカオマオが使われていたという記録はありませんが、つい想像してしまいます。

グラヤーサートは一年中店頭にあるお菓子ですが、ワンサートタイという仏教行事に欠かせないもので、19世紀中頃の書とされる『ニラート・ドウアン』という詩の本にも「ワンサートにグラヤーサートを寄進の鉢に入れる」という一節があります。

毎年、陰暦10月の黒分第15日(今年は10月6日)のワンサートタイは、日本のお盆と同じく祖先の霊を迎えて供養する仏教行事で地方色豊か。地方によって異なりますが、祖先供養とともに施餓鬼会でもあり、プレート※という亡者(餓鬼)に食物などを供えて吊います。特に興味深いのが南部ナコンシータンマラート県で、供物にして

も薄い紗の布のようなお菓子カノム・ラーやイヤリングなどのアクセサリーに見立てた揚げ菓子などを供えるそうです。

※プレートは餓鬼道におちた亡者。体は非常に痩せていて細く、背は見上げるほど高く、腹だけが膨れている。口は針のように小さくて食物を入れることができないうために絶えず腹を空かせている。



カオマオ(右)は完全に実が熟す前の米。カオトック(左)はポップライス(ポン菓子)。粳ごと煎って弾けさせる。粳殻がついたままの一粒が混じっていた

連載76

タイのお菓子は二度おいしい



グラヤーサート กระดาษทอง はグルアイカイというバナナと相性がいいとされている。一緒に食べるとゴマとナツの香りが滑らかなバナナと溶け合っって口中に広がった



●オンライン離乳食の会

タイのスーパーで手に入る野菜や魚など食材の、使い方や表示の見方、離乳食・幼児食のレトルト食材をご紹介します。デリバリーの最新情報など、おうちご飯を豊かにするヒントも共有することができた会になりました。

.....7月22日(木)



すくすくだより編集部

■主婦ライター募集!

すくすくだより編集部では、一緒に『すくすくだより』を作ってくれる仲間を募集しています! すくすく会員にお届けする会報誌『すくすくだより』を作るために編集部員は新しいことに色々挑戦し、情報収集をしています。来タイ1週間! 妊婦さん! 子どもがまだ1ヵ月! などどんな方でも大歓迎です。興味のある方は、sukusukudayori@yahoo.co.jpまでお問い合わせください。

■次号のお知らせ

10月号(No. 222)は「みんなのおすすめあれこれ(予定)」。ステイホーム生活が長引く中、日々

の食事で工夫している「時短料理」や、ロックダウン中に買ってよかった「タイで買えるおすすめグッズ」、おうち時間が増えたからこそやっておきたい「子どもの写真整理」など、編集部員のおすすめ情報が盛りだくさんです。ぜひチェックしてください!

■活動の報告

7月10日(土)と8月21日(土)にオンライン編集会議、7月22日(木)にすくすくだより8月号(No. 221)「通販天国、タイ!」の入稿作業を日本人会別館にて行いました。ロックダウン中でリアルに集まれない日が続く、ZOOMやLINE上で情報交換をしながら活動しました。8月にはメンバーの本帰国や一時帰国がありましたが、オンラインで顔を見ながら話すと盛り上がり、充実した時間となりました。

※日々の活動についてはFacebook「すくすくだより編集部」にも投稿しています。ぜひご覧ください。



キッズルーム

●キッズルーム

火曜・金曜は日本人会別館のお部屋を「キッズルーム」として開放しています。ご家庭と違ったおもちゃで遊ばせたい、気分転換に外出したい時などに、ぜひご利用ください♪

●ひよこの部屋

月2回開催(6ヵ月までのお子様対象)。ねんねちゃん&ママ専用のお部屋です。途中退出自由、スタッフ常駐しております。キッズルームはまだ早いかな? でもお出かけしたい! 最近大人と話していないから話したい! 同じくらいの月齢ママさんと話したい! などの時に、お気軽にお越しください♪

※毎月様々なイベントを企画&開催しています! 詳細はすくすく会のホームページ、Instagram、LINEでご確認ください♪



◆すくすく会ボランティア説明会(オンライン開催)

ボランティア説明会をオンライン開催し、各ミーティングが活動紹介を行いました。コロナだからこそ思う、スタッフ同士の繋がりの大切さや、ありがたさ。少しでも活動を知ってもらえたら嬉しいです♪.....7月30日(金)

※日本人会Youtubeチャンネルにて当日の様子を配信中です!

https://youtu.be/ss_7nVUW0BA



出産準備教室の「母親教室」「両親学級」

日程など詳細はホームページをご覧ください

<https://syussanmeeting.wixsite.com/syussanbkk>



すくすく会のホームページ

<https://sukusukubkk.wixsite.com/sukusukukai>



すくすく会のLINE

すくすく会LINEが新しくなりました!

<https://lin.ee/ub6kcc0>



すくすく会 通信 Vol.26

出産準備教室

■ プレパパクラス (オンライン開催)

オンライン開催のため、体験型のクラスが実施できず残念ですが、今回はスタッフの体験を基に、家事・育児タスクの見える化と育児アプリをいくつか紹介させていただきました。パパとママで協力し合い子育てを楽しみましょう！

…………… 6月20日(日)



■ パパ芸人タケトさんに学ぶ (オンライン開催)

「パパがもっと楽しくなる子育ての秘訣&座談会 よしもと×プレパパクラス」の初イベントをオンラインにて開催しました！日本よりパパ芸人タケトさんが、パパのお子さんへの関わり方やママへのサポートについてなど、楽しくお話していただきました。覚えて

損はなし！のベビーサインも二つ教えていただきました。パパだっ
て子育てを楽しみましょう！

……………6月26日(土)



■ プレママクラス (オンライン開催)

コロナ禍で外出もできず、情報収集もネットに限られ、たくさんの不安を抱えられているかと思
います。そんな妊婦さんたちが、少しでも安心して出産を迎えられるよう、出産準備品の紹介・有資格者からのアドバイス・出産体験などをお話いたします。仲間がいるって心強いですよね！

……………7月18日(日)



■ ボランティア募集

出産準備教室では、一緒に活動を
支えていただけるボランティア
を募集しています。また、タイで
の妊娠・出産・子育てなど、体験
談をお話くださるパパママも大
募集しています！ 興味ある方
はメールにてご連絡ください。お
待ちしています！

syussan.meeting@gmail.com



おっぱいミーティング

第3火曜日にオンライン開催(4
月8月を除く)。産前、産後のママ
たちが集まり、授乳や乳房マッサ
ージの説明。出産や産後の悩みを
座談会形式でスタッフとお話をし
ながら不安を解消、思いを共有し
たりしています。気軽に来てくだ
さいね。開催日時は、すくすく会
おっぱいミーティングのホームペ
ージにてご確認ください。

わんぱくミーティング

●わんぱくミーティング主催JWA
内野氏 特別講演「移動する子ども
たちを育てる」(オンライン開催)

オーストラリア日本人学校の立
ち上げや校長を務めた、バイリン
ガル家庭教育の専門家に講演いた
だきました。約65名の方にご参加
いただきました。幼少期を海外で
過ごす子どもの心の変化なども教
えていただき、盛り沢山の内容で
した。……………6月30日(水)



「ゴルフのルールを知りたい」 「競技ゴルフを楽しみたい」

日本人会ゴルフ部(JAGC)に参加しませんか?

毎月第3日曜日にラムルッカC.Cにて
2クラスに分かれての月例会を開催
月例会以外にも様々な競技イベントがあります

JAGC約100名の部員が
1年を通して競技ゴルフを楽しんでいます

タイ国日本人会 ゴルフ部 🔍 検索

お問い合わせは golfyoyaku@hotmail.com
または日本人会ゴルフ部ウェブサイトまで

月例会・競技会へのエントリー・競技結果は JAGCウェブサイトをご覧ください

ウェブサイト
QRコードは
こちら→



編集人 富永 康行
 発行人 タイ国日本人会
 印刷製本 KOKUSHIN (THAILAND) CO., LTD.
 発行所 Japanese Association in Thailand
 1st Fl. Sathorn Thani Bldg.II
 92/2 North Sathorn Rd., Bangrak, Bangkok
 10500 Thailand
 Tel. 0-2236-1201
 Fax. 0-2236-1131
 E-mail : info@jat.or.th
www.jat.or.th
 編集協力 Plant Planet Co., Ltd.
 レイアウト OT Promotion Co., Ltd.

<非売品>

落丁・乱丁の場合、事務局にてお取替えします。

禁 無断転載

【編集後記】
 公園もジムも閉鎖、街中歩きも飽きた頃、センセーブ運河の遊歩道が目にとまった。ということ、早起きしてまだ静かな運河沿いを歩く。普段、ペッピーから見ると裏側を眺めながら歩く。
 のんびりした休日朝の生活風景、落書きレベル以上の壁画、こじんまりしたモスク、釣り人などすれ違いながら歩く。少し運河が臭うけど幸か不幸かマスクをしていないためそれほど気にならない。センセーブ運河につながる何本もの支流を見るとバンコクの水の街だと実感。水上バスの終点のワット・シーブンルアンから船に乗る。しっかり汗をかいた体に涼しい風が心地よく、うとうととしてる間にスクムビットに戻ってきていた。

(ムネタイ)



あしたのあなたの、笑顔のために。

新型コロナウイルスと私たちとの闘いは、まだまだ続いていくはず。

だからこそいま、タイで暮らす日本人の皆さまのために
サミティヴェート病院では新型コロナワクチンの接種を進めています。
ひとりでも多くの方へ、ひとつでも多くの“安心”を届けたい――。

さあ、次なる日々への一歩をここから踏み出しましょう。

今日よりもきっと、もっと、笑顔になれるあしたのために。

当院を訪れる方々がストレスなく接種を受けられるよう、院内の要所に数々の日本語サインを設置しています。受付から接種、その後の経過観察まで、各所へスムーズにご案内しますので安心してご来院ください。



最新情報をスピードキャッチ!
ぜひ公式LINEをご登録ください。

